

18年度セ試に23大学・16短大が新規参加！

(第1弾：16年11月発表分)

- 国際基督教大では5(6)教科7科目必須 -

旺文社 教育情報センター

平成16年12月

平成18年度からセンター試験(以下、セ試と略)を新たに利用する私立大学・学部および公私立短大・学科が、16年11月に文部科学省より発表された。私立大では23大学、短大では16短大が新規に参加する。17年3月末にも、第2弾として新規参加大学(学部)・短大(学科)の予告申請があり、その際に大学・短大のセ試参加の全容が明らかになる。

新規参加大学・学部の顔ぶれ

私立大では国際基督教大・東京農大・大阪医大など23大学37学部、短大では長野県短大・北陸学院短大・福岡女子短大など16短大45学科(うち公立は1短大3学科)が新規にセ試に参加する。また、既にセ試を利用している大学・短大で、新たに利用学部・学科を増やしたのは、青山学院大 - 経済・経営、明治大 - 商、明治学院大 - 経済、立教大 - 理の4大学5学部と、青山学院女子短大 - 教養・芸術の1短大2学科。一方で、慶大 - 医と杉野服飾大 - 服飾が、18年度からセ試の利用を取りやめることになった。

これで、セ試に参加する私立大は430大学1,118学部、短大は128短大311学科(16年10月末現在：p.2のグラフを参照)となり、大学・短大数では全私立大の約8割、全短大の約3割を占めるに至った。なお、p.3に新規参加の大学・学部の、p.4に同じく短大・学科の一覧を掲載したので、参照されたい。

英語リスニングへの対応

今回は、新課程入試における初めてのセ試新規参加のため、利用科目の内容についても注目すべきところ。各大学・短大および学部・学科等の募集人員、利用科目等については、「DATA & DATA」に一覧を掲載した。

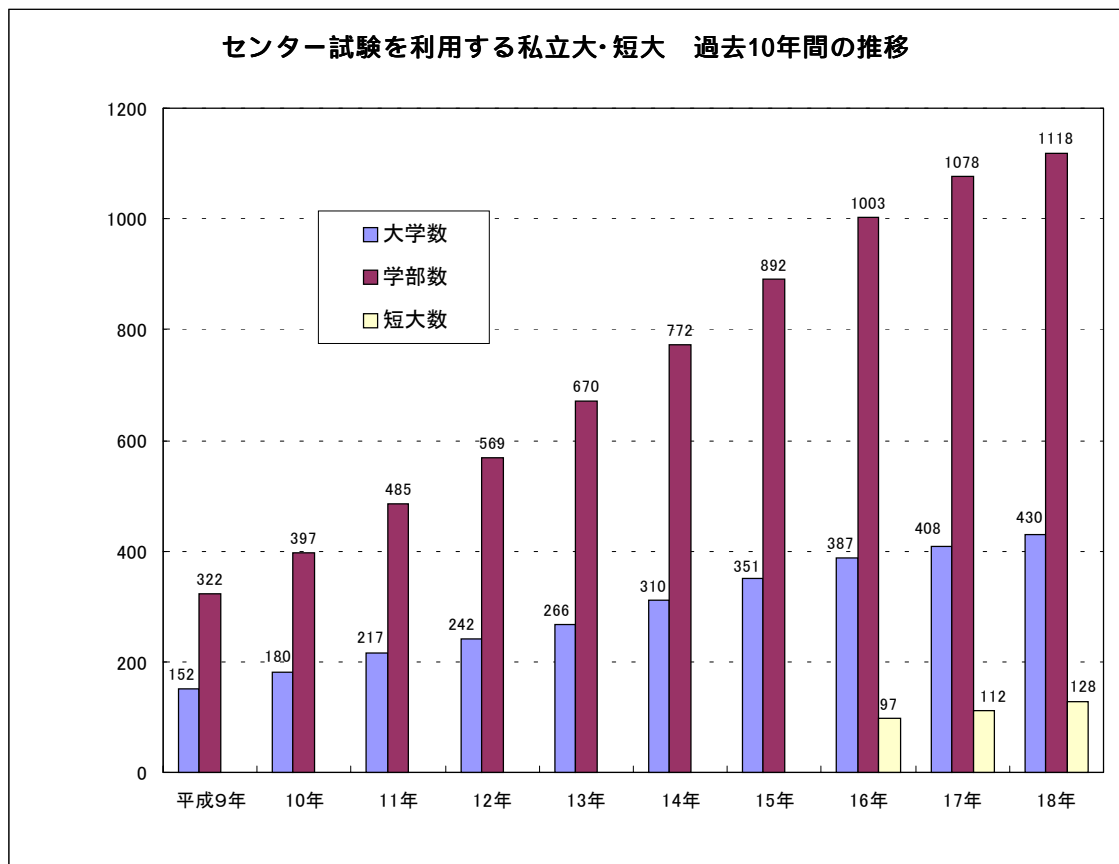
特に注目される英語のリスニングテストについては、私立大では青山学院大 - 経済や東京農大(全学部)など42学部中15学部で、また短大では英語を課す(または選択可能な)37学科中14学科で「リスニングの成績を利用しない」としている。この他、当センターの取材では現時点で「検討中」とする大学もあり、リスニングへの対応は未だ流動的だ。ちなみに旺文社調査(16年11月時点)では、18年入試科目を公表した私立大のうち、リスニングを利用する学部・学科は全体の約6割強に留まり、今回の新規参加でも同様の傾向が表れたといえる。なお、関西鍼灸大ではリスニングを含む場合と含まない場合の得点を算出し、高得点の方を合否判定に利用する。

利用科目数

利用科目数をみると、従来と同様に「セ試2～3科目、個別試験なし」が多数派だが、難関校や医療系をみると、さらに多科目の受験が必要なケースが目立つ。

国際基督教大では5(6)教科7科目(文系5学科は6教科7科目<地歴・公民各必須>か5教科7科目<理科2科目>)かを選択。理学科は理科2科目の5教科7科目)を課す。また、千葉科学大-薬では科目の選択次第で理科3科目受験となる(3～4教科5科目)。この他にも、青山学院大-経済で6教科7科目(地歴・公民各必須)、立教大-理で4教科6科目(数・理各2科目)、大阪医大では5教科7科目(理科2科目)を課す。

いずれも、5(6)教科7科目化が進んだ国公立大との併願を考慮した「重量級」入試といえる。さらには、従来からの参加大学・学部でも、国公立大との併願が多いところでは、こうした「重量化」に向けた変更(新方式実施や科目増など)が行われよう。



(注)短大は16年から参加。18年の大学・学部数および短大数は、16年10月末現在。

平成 18 年度 / センター試験 新規利用大学・学部一覧 (16 年 10 月現在)

[凡例] カッコ内は募集人員。 = 「前年度のセ試の成績利用可」を示す。 * = 英語でリスニングの成績を利用しないことを示す。

18 年度から新たに利用する私立大学 (23 大学 37 学部)

北海学園北見大 <注> - 商(15) * <注>18 年 4 月から「北海学園商科大(仮称)」に名称変更予定。
仙台大 - 体育(35)
宮城学院女大 - 学芸(42) *
秋田経法大 - 経済(10)・法(10)
東北芸術工科大 - 芸術(5) * ・デザイン工(17) *
東北公益文科大 - 公益(30) *
創造学園大 - 創造芸術(20)・ソーシャルワーク(10)
埼玉学園大 - 人間<昼>(8)・経営<昼>(14)
千葉科学大 - 薬(10) * ・危機管理(9) *
国際基督教大 - 教養(50)
駒沢女大 - 人文(35) *
清泉女大 - 文(36)
東京農大 - 農(44) * ・応用生物科学(55) * ・地域環境科学(45) * ・国際食料情報(55) * ・生物産業(39) *
武蔵野音大 - 音楽(357) *
フェリス学院大 - 文(15)・国際交流(15)・音楽(3)
名古屋芸大 - 美術(67)
大阪医大 - 医(10)
関西鍼灸大 - 鍼灸(10)
千里金蘭大 - 生活科学(2)・人間社会(15)
神戸国際大 - 経済(10)
川崎医療福祉大 - 医療福祉(32)・医療技術(22)・医療福祉マネジメント(25)
九州看護福祉大 - 看護福祉(35) *
九州ルーテル学院大 - 人文(10)

既参加大学で、新たに参加学部を増やす私立大学 (4 大学 5 学部)

青山学院大 - 経済(20) * ・経営(30)
明治大 - 商(40)
明治学院大 - 経済(25)
立教大 - 理(20)

平成 18 年度 / センター試験 新規利用短大・学科一覧 (16 年 10 月現在)

[凡例] カッコ内は募集人員。* = 英語でリスニングの成績を利用しないことを示す。 = 英語が入試科目にない (必須・選択とも) ことを示す。

18 年度から新たに利用する公私立短大 (16 短大 45 学科)

長野県短大<公立> - 多文化コミュニケーション(45) * <注 1>・生活科学(25) *・幼児教育(20) *

<注 1>英語英米文化専攻(20 人)のみリスニングを利用する。

日本赤十字秋田短大 - 看護(40)・介護福祉(17)

関東短大 - こども(10)

高崎商科大短大部 - 現代ビジネス(10) *

東京農大短大部 - 生物生産技術(16) *・環境緑地(9) *・醸造(10) *・栄養(18) *

北陸学院短大 - コミュニティ文化(5)・人間福祉(3)・食物栄養(3)・保育(5)

松阪大短大部<注 2> - 食物栄養(3)・幼児教育・保育(5)

<注 2>17 年 4 月から「三重中京大短大部」に名称変更予定。

大谷大短大部 - 仏教(2)・文化(4)・幼児教育(2)

関西女子短大 - 歯科衛生(3) *・保健(2) *・保育(2) *

千里金蘭大短大部 - 生活文化(5)

姫路日ノ本短大 - 幼児教育(3)

川崎医療短大 - 第一看護(5)・臨床検査(3)・放射線技術(3)・臨床工(3)・介護福祉(5)
・医療保育(5)

福岡女子短大 - 文化コミュニケーション(10) * <注 3>・食物栄養(5)・ビジネス(5)・音楽(3)

<注 3>* = 英語会話コース(5 人)、 = 日本文化コース(5 人)

尚綱大短大部 - 食物栄養(5) *・生活科学(20) *・幼児教育(10) *

宮崎女子短大 - 保育(3)・初等教育(3)・音楽(3)・人間文化(9)

鹿児島女子短大 - 児童教育(10)・生活科学(15)・教養(5)

既参加短大で、新たに参加学科を増やす私立短大 (1 短大 2 学科)

青山学院女子短大 - 教養(10)・芸術(5)